

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	ビジネススキル 1	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	スポーツ健康学科	コース名	スポーツインストラクターコース	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	キャリアサポートブック				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	伊藤・浅野	実務経験の有無・職種	有・スポーツインストラクター		
<b>学習目的</b>					
<p>" 仕事に就く "、" 内定を頂く "、" 就職する "、" 進路を決定する " ことが目的となります。</p> <p>" 卒業後の自分 " や " 将来の自分 " から逆算した自身のキャリアデザインから、働きたい仕事、就職したい会社を探し、内定を頂けるように準備していきます。ビジネスマナーをはじめ、リクルートマナー、就職活動の方法などをひとつひとつ学び、社会人としてのビジネススキルを身に付けていきます。社会人としての人間力を高めていきましょう。</p>					
<b>到達目標</b>					
<p>自分のキャリアについて考え、" 卒業後のなりたい自分 "、" 将来のなりたい自分 " から逆算して、キャリアデザインが出来るようにしていきます。また、自身のキャリアデザインからその時期に応じた自分自身の目標をたて、達成できるようにしていきます。</p> <p>ビジネス能力検定3級を合格することも上記に併せて到達目標とします。7月のビジネス能力検定3級試験に向けて、授業内での練習問題に取り組んでいきましょう。</p>					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	<p>基本的に講義形式で進めていきます。各回の内容によってワークや課題をだします。入学時に購入した『キャリアサポートブック』をテキストとして使用していきますので毎回持参してください。必要に応じて別途資料も準備していきます。</p> <p>また、ビジネス能力検定3級の合格に向けた準備もこの授業内で実施していきます。過去問を中心に問題を解く練習をしながらビジネスマナーや一般常識について学んでいきます。</p>				
注意点	<p>学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視します。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応します。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます。社会の動きなどを概説しますが、自身でも情報を収集し、現在の社会情勢や今後の推移について考えましょう。また授業時数の4分の3以上出席しない者は修了することができません。</p>				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	30%	ビジネス能力検定試験に向けた小テストで評価します		
	レポート	30%	ビジネス能力検定試験に向けた課題レポートで評価します		
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	40%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価します		
<b>授業計画（1回～15回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	キャリアデザイン①	現時点での自身のキャリアデザインについて考えます			
2回	ビジネス能力検定 対策①	ビジネス能力検定3級の過去問を解き、理解します			
3回	ビジネス能力検定 対策②	ビジネス能力検定3級の過去問を解き、理解します			
4回	ビジネス能力検定 対策③	ビジネス能力検定3級の過去問を解き、理解します			
5回	ビジネス能力検定 対策④	ビジネス能力検定3級の過去問を解き、理解します			
6回	ビジネス能力検定 対策⑤	ビジネス能力検定3級の過去問を解き、理解します			
7回	ビジネス能力検定 対策⑥	ビジネス能力検定3級の過去問を解き、理解します			
8回	ビジネス能力検定 対策⑦	ビジネス能力検定3級の過去問を解き、理解します			
9回	ビジネス能力検定 対策⑧	ビジネス能力検定3級の過去問を解き、理解します			
10回	ビジネス能力検定 対策⑨	ビジネス能力検定3級の過去問を解き、理解します			
11回	ビジネス能力検定 対策⑩	ビジネス能力検定3級の過去問を解き、理解します			
12回	キャリアデザイン②	数か月前の自身のキャリアデザインについて振り返り、現時点でのキャリアデザインを考えます			
13回	自己分析	自己分析の概要、方法について知ります			
14回	業界研究、企業研究	業界研究、企業研究の概要、方法について知ります			
15回	まとめ	全体のまとめ			